

UTグループ

2011年3月期第1四半期決算

説明会資料

UTホールディングス株式会社
代表取締役社長兼CEO 若山 陽一

2010年8月16日

目 次

■ 2011年3月期 第1四半期決算

Section 1 連結決算報告

Section 2 各事業の報告

■ 参考資料

Section 1 派遣法改正の動向

Section 2 業績・株主還元

Section 3 UTグループの概要

2011年3月期第1四半期 連結決算のポイント

アウトソーシング事業：稼働数・営業利益とも順調に推移
■ 稼働数の推移

2010年4月	5月	6月
4,065名	4,140名	4,300名

■ 営業利益（月次決算ベース）の推移

2010年4月	5月	6月
174百万円 (12.0%)	180百万円 (12.3%)	113百万円 (7.3%) 注

※カッコ内：営業利益率
 注:6月：一過性の費用（約50百万円）が発生

2011年3月期第1四半期の業績：セグメント別の前年同期比較
(単位：百万円)

	FY2011.3		前年同期比 増減率	FY2010.3		増減額
	4～6月	構成比		4～6月	構成比	
売上高	4,750	100.0%	21.6%	3,904	100.0%	846
アウトソーシング事業(日本エイム)	4,550	-	-	3,369	-	1,183
製造装置事業(エイベックス)	-	-	-	356	-	-
設計開発事業(アルティスタ)	198	-	-	178	-	20
売上総利益	943	19.2%	44.4%	653	16.7%	290
販売費及び一般管理費	553	11.6%	△9.3%	610	15.6%	△57
営業利益	390	7.9%	828.5%	42	1.0%	348
アウトソーシング事業(日本エイム)	400	-	-	253	-	115
製造装置事業(エイベックス)	-	-	-	△144	-	-
設計開発事業(アルティスタ)	21	-	-	28	-	△7
経常利益	355	7.2%	-	1	0.0%	354
当期純利益	217	4.5%	△96.3%	6,023	-	△5,806

(注) アウトソーシング事業：セグメント間取引及び決算仕訳(約67百万円の費用)が発生

(注) 2011年3月期より、エイベックスは民事再生の申立てに伴い、支配力基準の消滅を認識し、連結対象外になった。

連結貸借対照表の推移

(単位：百万円)

	2009年6月	2010年6月	前年同期比 増減率	増減額
流動資産	10,078	5,592	△44.5%	△4,488
現金及び預金	2,648	2,997	13.1%	349
売掛金	3,156	2,131	△32.4%	△1,025
商品（在庫）	3,339	0	—	△3,339
固定資産	4,766	3,810	△20.0%	△956
有形固定資産	849	35	△95.8%	△814
投資その他の資産	4,217	3,659	△13.2%	△558
流動負債	12,651	7,089	△43.9%	△5,562
短期借入金	10,614	5,115	△51.8%	△5,499
固定負債	163	118	△27.6%	△45
純資産	7,109	2,197	△69.0%	△4,912
少数株主持分	35	47	34.2%	△12
株主資本	7,041	2,154	△69.4%	△4,887
総資産	19,923	9,405	△52.7%	△10,518

現金及び預金の増加

売掛金の減少

在庫ゼロ

有形固定資産の減少

短期借入金の減少

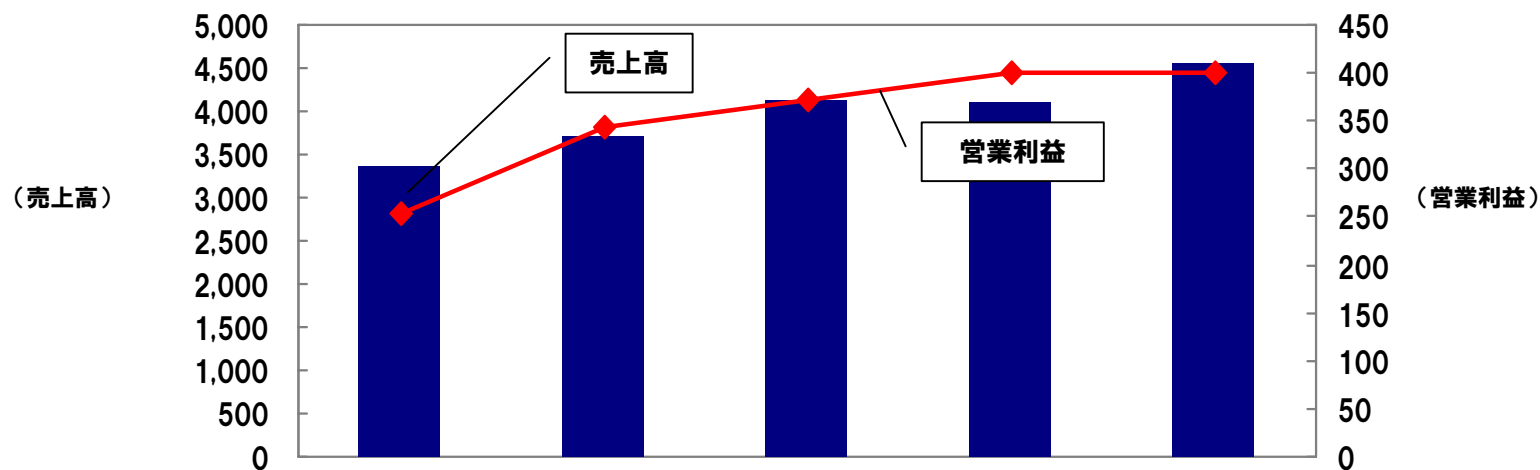
 エイペックス
非連結化

**B/Sの健全性が
大幅に高まる**

第1四半期のアウトソーシング事業（日本エイム）の業績①

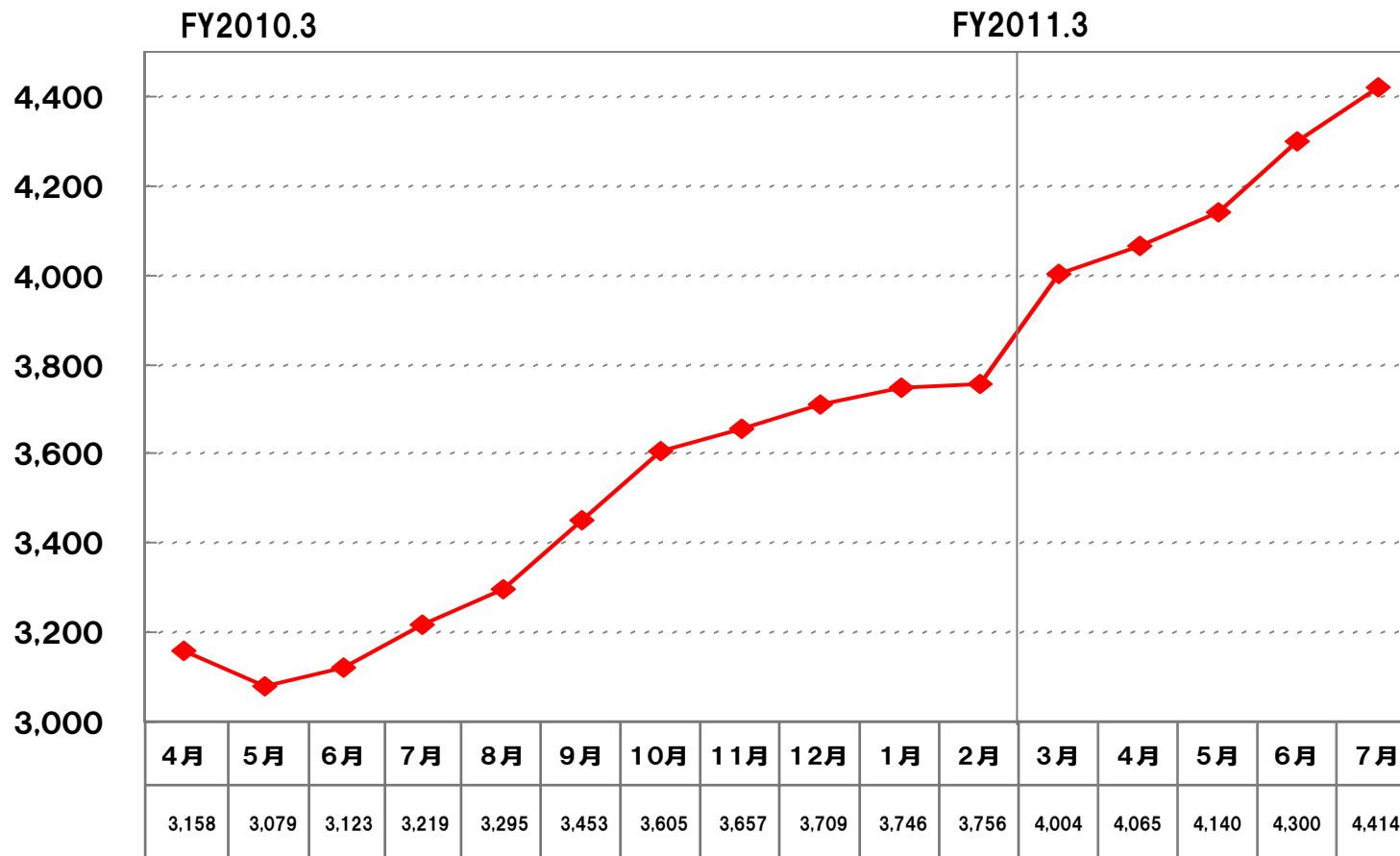
（単位：百万円）

	FY2010.3				FY2011.3	前年同期比 増減率	増減額
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q		
売上高	3,369	3,717	4,126	4,117	4,550	35.0%	1,181
売上総利益	590	732	794	814	897	52.0%	307
売上総利益率	17.5%	19.7%	19.3%	19.8%	19.7%	-	-
販売費及び一般管理費	337	390	456	377	495	46.8%	158
販管费率	10.0%	10.5%	9.2%	9.2%	10.8%	-	-
営業利益	253	344	373	401	400	58.1%	147
営業利益率	7.5%	9.2%	9.1%	9.7%	8.7%	-	-



第1四半期のアウトソーシング事業（日本エイム）の業績②

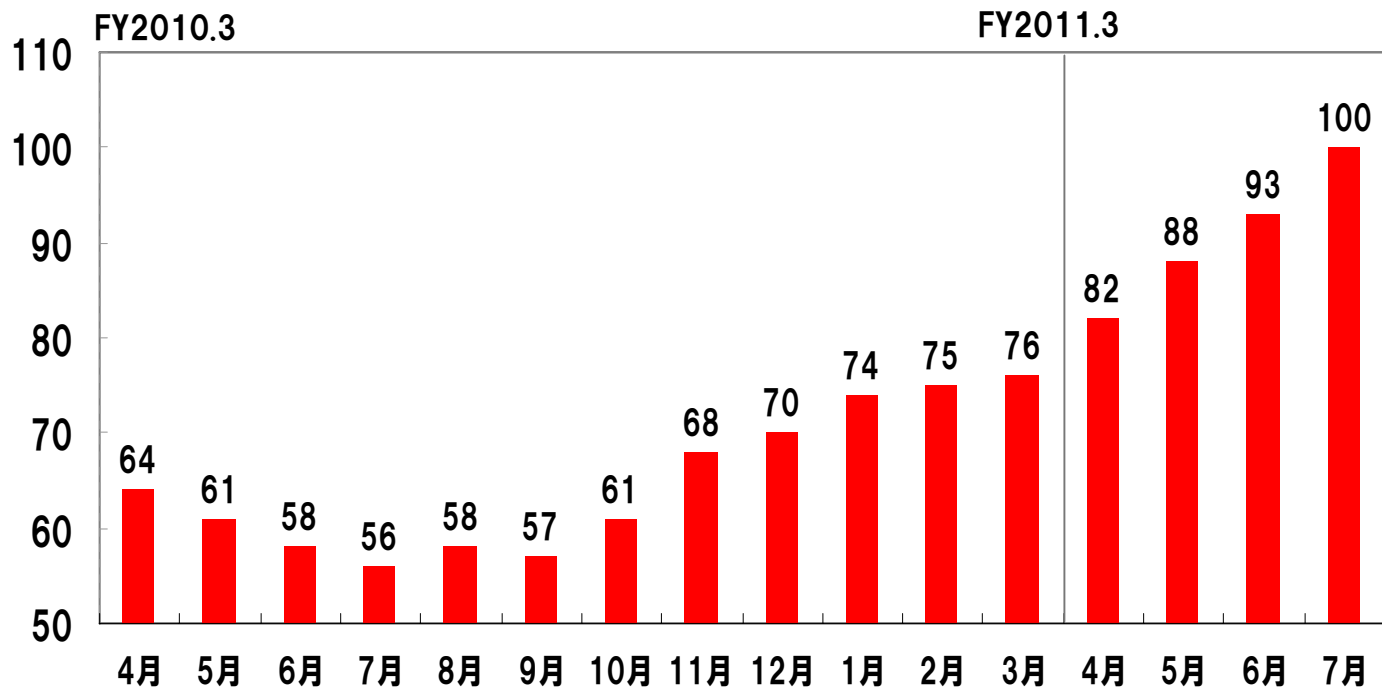
FY2011.3 稼働数推移



※ 当社の技術職社員数の推移を表しています。

第1四半期のアウトソーシング事業（日本エイム）の業績③

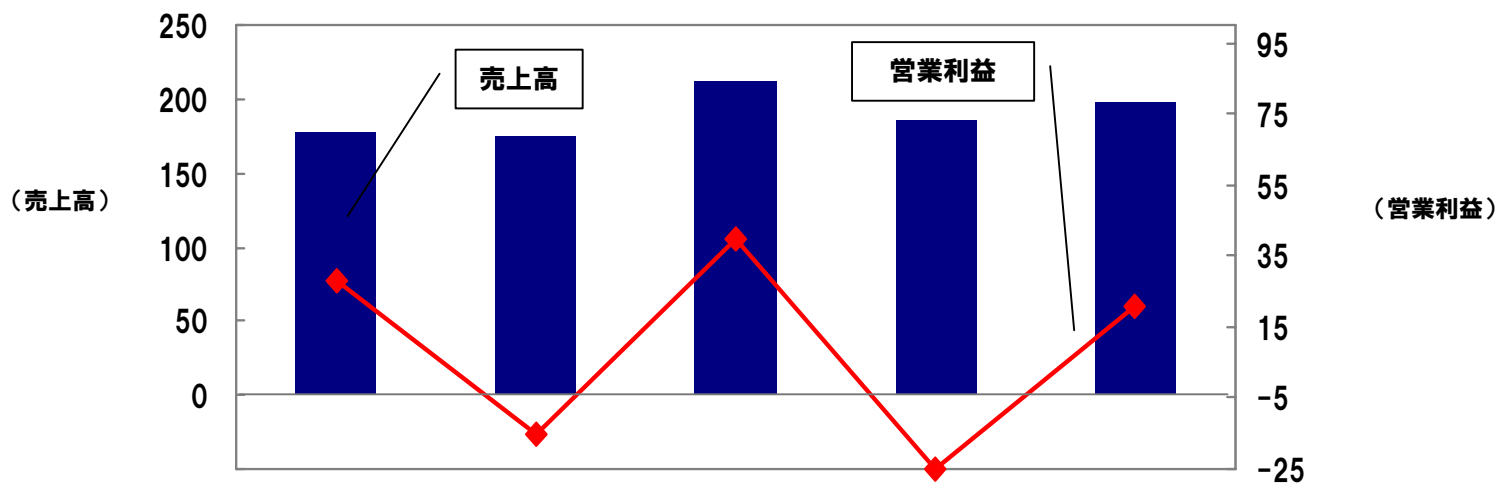
■ FY2011.3 取引先工場数の推移



第1四半期の設計開発事業（アルティスタ）の業績

（単位：百万円）

	FY2010.3				FY2011.3	前年同期比 増減率	増減額
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q		
売上高	178	174	212	186	198	11.2%	20
売上総利益	53	22	65	△5	46	△13.2%	△7
売上総利益率	29.7%	12.4%	30.9%	-	23.2%	-	-
販売費及び一般管理費	25	36	24	20	24	△4.0%	△1
販管費率	14.0%	20.9%	11.7%	10.8%	12.1%	-	-
営業利益	28	△15	40	△25	21	△25.0%	△7
営業利益率	15.7%	-	19.2%	-	10.6%	-	-



Section 1

派遣法改正の動向

Section 2

業績・株主還元

Section 3

UTグループ概要

派遣法改正

■ 派遣法改正案

今後の国会で成立か？

【主要改正点】

- ① 登録型派遣の原則禁止（専門26業務、産前産後代替要員などを除く）
- ② 製造業派遣の原則禁止（常用雇用の労働者派遣を除く）
- ③ 日雇派遣、2か月以下の労働者派遣を禁止（政令で定める例外業務を除く）
- ④ 施行日は公布の日から6カ月以内とするが、前記①②は3年以内の政令で定める日、また、登録型派遣の一部業務については、さらに2年間の猶予期間を設ける

■ 派遣法改正の影響

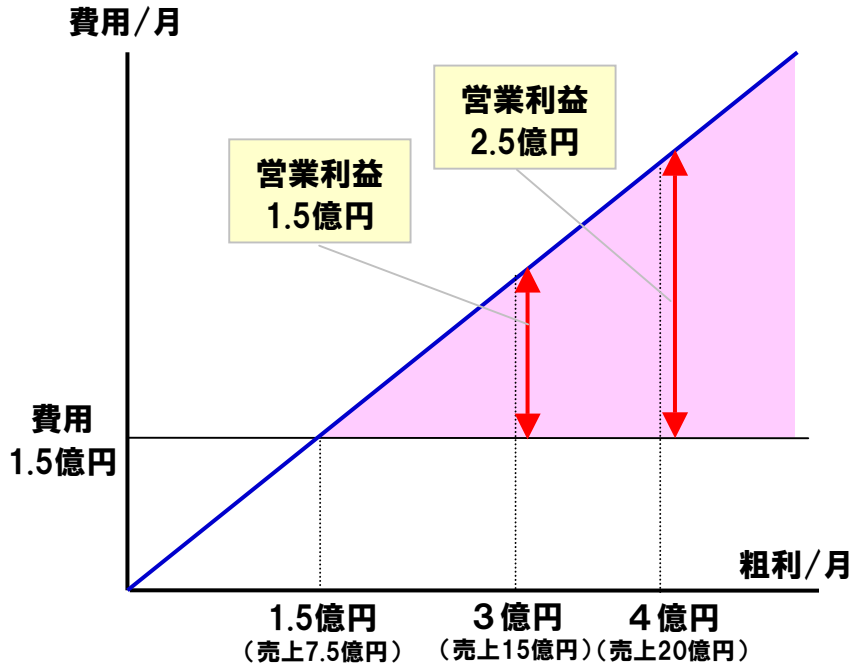
メーカー：「派遣」から「請負」への切り替えを進める

当 社：シェアアップの絶好の機会（請負に強み）

収益構造

■ アウトソーシング事業の収益構造

- ✓ 営業利益率8.7%・販管費10.8%を実現（FY2011.3 1Q実績）
- ✓ 1工場当たりの派遣・請負人数が多い
（当社：50名/1工場 同業他社：10名/1工場 → 派遣・請負効率が高い）
- ✓ 利益分配率が、同業他社に比較して圧倒的に高い

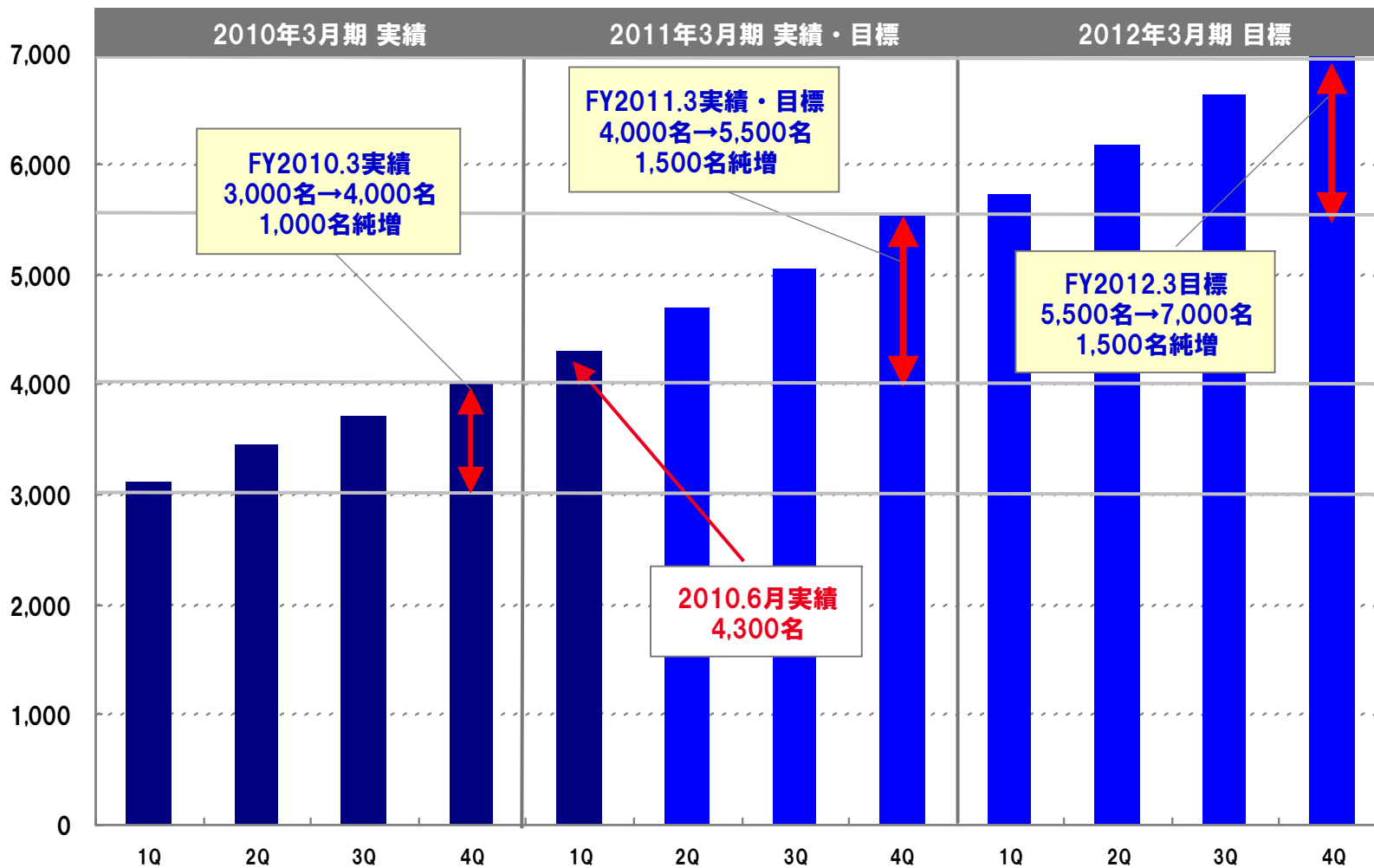


【同業他社比較】

	UTグループ	技術系派遣	製造系請負	事務系派遣
売上高	100	100	100	100
原価	80	70	83	80
売上総利益	20	30	17	20
販管費	10	20	14	17
営業利益	10	10	3	3
利益分配率	50%	33%	17%	15%

当社のアウトソーシング事業の稼働数推移（実績及び目標）

【稼働数】



Growth 2012 P/L
(単位：億円)

セグメント	FY2011.3		FY2012.3	
	金額	比率	金額	比率
連結売上高	224.4	100.0%	293.1	100.0%
連結営業利益	20.3	9.0%	30.2	10.3%
連結経常利益	19.1	8.5%	29.0	9.8%
連結当期純利益	16.3	7.2%	24.8	8.4%

※ 連結当期純利益は、繰越欠損金による当期控除額を当社の想定により算出しております。

株主還元
■ 企業価値としての強み

- ・ **事業収益率** 利益率が高い
- ・ **事業安定性** 販管費率が低い
- ・ **資本効率** 過大な資本を必要としない

生み出されたキャッシュを配当還元へ

配 当	年 間 (期 末)
2008年3月期	2,960円
2009年3月期	0円
2010年3月期	2,300円
2011年3月期 (予定)	2,400円

コミットメント

EPS成長率 30%以上
配当性向 30%以上

【補足説明】**• EPS成長率**

1株当たり純利益の成長性を測る指標。今期EPS/前期EPSで求める。

EPSは、1株に対して当期利益（税引後当期利益）がいくらであるかを表す。

式) $EPS = \text{税引後当期純利益} \div \text{発行済み株式総数}$

• 配当性向

配当の原資となる税引後当期純利益に対する配当金の比率を表す。

式) $\text{配当性向} = \text{1株当たりの配当金額} / EPS$

会社概要

商号： UTホールディングス株式会社

設立： 2007年4月2日

資本金： 5億円

上場証券取引所： 大阪証券取引所：ジャスダック市場（証券コード：2146）

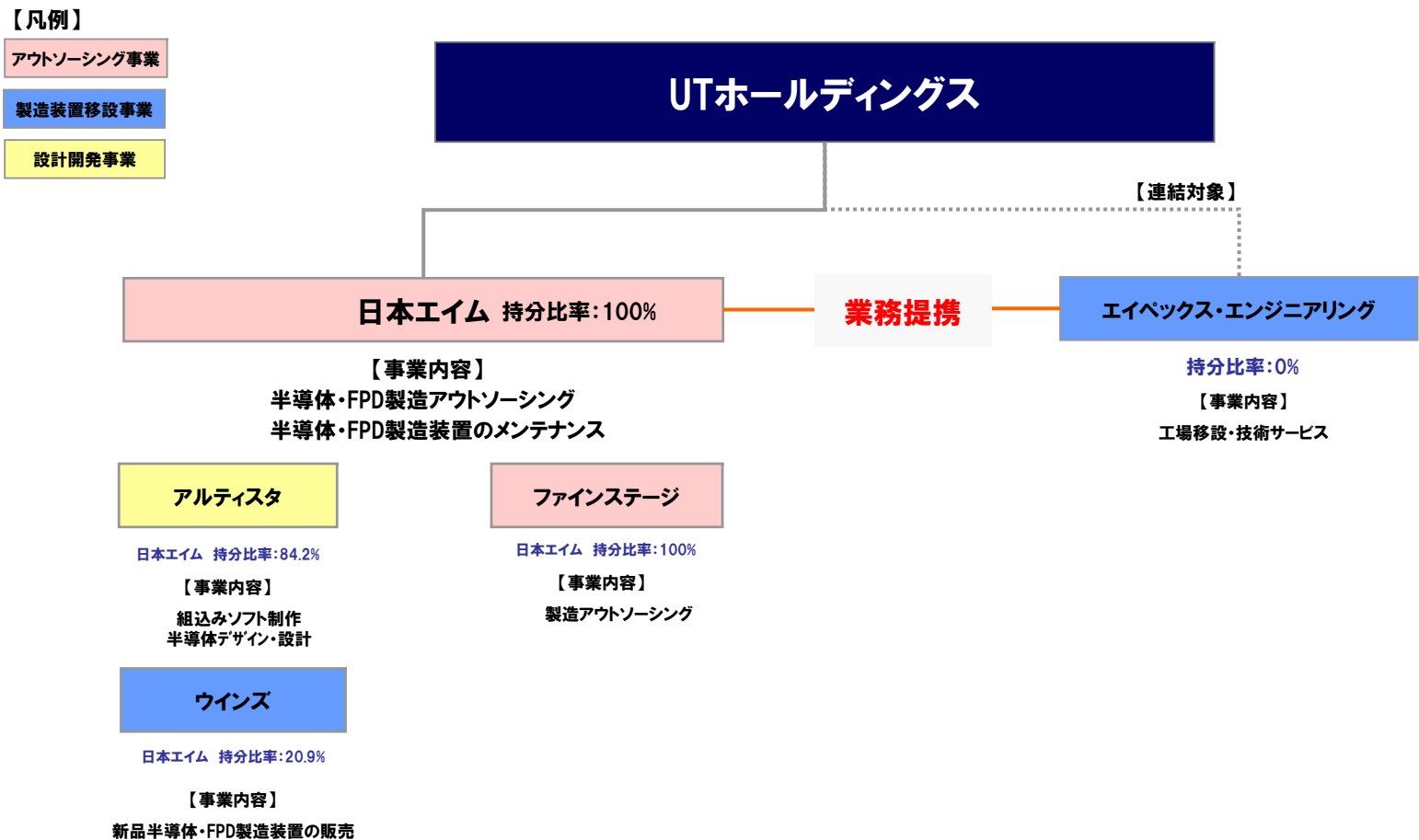
代表： 代表取締役社長 兼 CEO 若山 陽一

所在地： 東京都品川区東五反田1-11-15 電波ビル4階

主要事業： 製造アウトソーシング事業（製造派遣・製造請負事業）

事業会社： 日本エイム（連結子会社：製造アウトソーシング）
ファインステージ（連結子会社：製造アウトソーシング）
アルティスタ（連結子会社：設計開発）
ウインズ（持分法適用関連会社：装置開発エンジニアリング）

UTグループ構成図



UTグループの事業

■ アウトソーシング事業

半導体・FPD分野の最先端のものづくり現場で培ったノウハウを活かし、製造業務を一括して請け負っています。各工程の製造オペレーションから、装置メンテナンスや保全業務の一括受託まで行い、各工程の生産能力を把握し、それに基づいた作業改善を提案するなど付加価値の高いサービスを提供しています。

■ 設計開発事業

LSIなど半導体デバイスの設計・デザイン請負や設計エンジニアの派遣のほか、組込みソフトウェアの受託開発を行っています。半導体・FPD生産に関する幅広い経験とノウハウを活かして、製造プロセス及びそのコストを視野に入れた設計を実践しています。

Technology & Teamwork

この配付資料に記載されている業績目標等は、いずれも当社グループが現時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、競争状況、新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の業績はこの配付資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おき下さい。